

2015年春 福島にこころをよせて～いま私たちにできること

講演会

『福島は今』

講師 吉野裕之さん

プロフィール

福島市在住。2011年8月よりNPO法人シャローム災害支援センター勤務。身近な生活範囲での「放射能測定」や現地活動で把握した状況をもととした「提言活動」を行っている。また、子どもたちのための週末や長期休暇での『保養プログラム』、学年単位でカリキュラムを非汚染地域に持ち出す「移動教室」を企画運営している。子どもたちを無用な被曝から守るため、地域の方々や行政とどのように連携できるかが重要と考え、その具体化について模索中。妻子は現在も避難中

4月25日（土）

PM6時～8時30分 *開場5時50分

浦和コミュニティセンター13集会室

（JR浦和駅東口徒歩1分浦和パルコ上コムナーレ10F）

***参加費 500円（資料・茶菓代）**

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故から5年目を迎えた今も、事故は収束しておらず、故郷を追われた被災者はもとより、多くの県民が、日々、放射能と向き合う生活を余儀なくされています。今回は震災直後から福島で子供たちを放射能の被害から守るため奔走してこられた吉野裕之さんをお招きします。福島の実況と課題、市民の取り組み、行政の対応など具体的なお話をたくさんのお聞きし、一人でも多くの方とリアルな福島を見つめたいと思います。どうぞお誘い合わせでご参加ください！

〈主催〉グループTAKIZAKURA ☎048(887)7786 塚田 090(4410)3353 辻